

しんろ 進路だより

くぼちゅうがっこうねん
久保中学校3年
2025.7/17
No. 15

※高校生活入門講座等への参加について

これまで案内を配布してきたように、夏休みには多くの学校で「高校生活入門講座」等が開催されます。久保中学校から多くの3年生が参加します。これから参加に際しての注意事項をいくつかあげておきます。自分のためだけでなく、久保中学校全体のため、そして来年度以降のためにも、きちんと守り参加してください。また「高校生活入門講座」は高校の様子を見るだけではなく、自分をアピールするチャンスです。高校の先生に「この生徒はぜひ受験して欲しい」と思ってもらえるようがんばりましょう。

前日から服装・頭髪や持ち物や集合時間などを確認しておきましょう。当日、高校に着いたら、うちわでパタパタ扇いだり、おしゃべりをするなどないように気を付けましょう。あなたは「こんなことぐらい」と思っているかもわかりませんが、高校の先生から見たら「大事な場面で、こんな態度？」と思われるかもしれません。参加する人は次のこと気に気を付けてください。

①服装は、ほとんどの高校は夏の制服です。定められた正しい服装で行くこと。

(ジャージが必要な高校もあり)

②中学生らしい頭髪で。(明らかに整髪料で固めたものや派手な髪型は絶対にダメ)

③カバン類から不要なアクセサリーは、はずしておくこと。

④筆記用具は必ず持っていくこと。

⑤水筒は持っていく方がよい。

⑥スリッパは学校で使用しているもの。(必ず持ち帰ること)なお、スリッパの落書き等は必ず消しておくこと。

⑦集合について、指定された時刻の10分前には着くつもりで余裕を持ちましょう。

自転車で行く場合は必ずヘルメットを着用すること。

⑧高校へ着いたら、あいさつ・言葉遣いに注意し、高校の先生の話をしっかり聞くこと。

⑨高校生活入門講座は原則として先生の引率がありません。自分で参加する場合は保護者と必ず連絡がとれるようにしておくことを忘れないでください。インターネット等で申し込んだ場合も担任の先生に必ず参加

することを伝えてください。もし何かのトラブルが起こった時に学校の対応が難しくなります。

⑩当日、体調不良などで急に欠席する場合は高校に連絡をすること。(連絡なしの学校もあります)また暴風

警報が出た場合、また途中で解除になった場合など、高校により対応が違いますので、高校のホームページ

を見て確認してください。基本は6時か7時に三重県南部・北中部に暴風警報がでていたら中止になります。

す。前日または当日朝に高校のホームページで確認するようにしてください。

⑪事情により、携帯電話やスマートフォンなどを持参する場合、高校の敷地内では電源を切りましょう。

(迎え連絡が必要な場合、高校の敷地から出たあと、電源をつけ連絡をするように)

以上のことをしっかり守って有意義な入門講座にしましょう。

☆入門講座のふりかえりを書いておきましょう!

高校生活入門講座やオープンスクールなどに参加をした後、ふりかえりをしましょう。忘れないうちにノートなどに自分が体験したことや聞いたことなどをまとめるといいですね。特に工業や商業などの専門学科を受検希望の人は体験実習や施設見学して見たり聞いたことをもとに「自分が高校で学びたいこと」を考え、自分の「志望動機」を明確にしていきましょう。中学校からはオープンスクールについてのプリントを渡します。表は事前に記入することと、裏は参加後に記入し、9月1日(月)に担任に提出しましょう。

おもて
表

うら
裏

()高校 オープンスクール・高校生活入門講座について	
3年()組()番()	
1. 日時 月 日() 受付 : 、開始 : 、終了 :	
2. 場所	
3. 行程 ※車での送迎の場合は時間に余裕を持って出発しましょう。	
【行き】 電車 車 → 車 (駅 行) 時 分発 時 分着	
バス 徒歩 分	
【帰り】 電車 車 → 車 (駅 行) 時 分発 時 分着	
バス 徒歩 分	
【交通費】 往復()円	
4. 服装 久保中指定の制服(夏服)、靴:靴下など色や柄に注意	
5. 持ち物 このプリント、筆記用具、水筒、スリッパ、交通費往復()円 高校から指定されたもの(あれば) 留忘物がないように	
6. その他 ・服装や髪型、言葉遣いには注意する。特に必要としないものは持つて行かない。 ・カバンから不審なアクセサリー類は外しておこな。 ・事情があつてスマホを持っていく場合は、高校の敷地内では絶対に使用しないこと。 また高校の先生の指示に従うこと。 ・体調不良などで参加できない場合は、直接高校に連絡すること。 高校用 久保中学校 0598-21-1042	
(メモ)	
【オープンスクールに参加した感想】	

県立高校の前期選抜で面接試験を実施する学校が多いですが、そこで必ず聞かれることは「なぜその学科を志望するのか」「具体的にどんなことをがんばりたいのか」ということです。受検直前になって、あせって考えた内容では自分の中で十分に消化されないまましゃべらなくてはならなくなります。面接に自信を持って臨むためにも入門講座の記憶が薄れないうちに学んだことを整理しておくことをおすすめします。